

子どもたちのやりとりにならってフランス語を覚えよう



皆様、世界中の子供たちが2、3歳になったばかりでも、コミュニケーションが上手であることはビックリすべきではないでしょうか。

さて今回は、子供たちにならって難しい文法より、やりとりに集中してみようではありませんか。

よく使う言葉 Donner で練習

先ず、もっとも頻繁に使う言葉のひとつとして donner (あげる・与える・授かる・下さる・・・)という動詞を取り上げたいと思います。

まずは命令形で

命令形を使って “ Donne ! ”

になりますね。この段階でも十分に使えますので、どうぞ何回か実際に場面を想像して、口に出してみてください。

“ Donne ! ” “ Donne ! ” “ Donne ! ”

いい感じではないでしょうか。

「誰に」と「何を」をつけて

次に「誰に」と「何を」という情報も入れましょう。例文をどうぞ読んでみてください。

Donne-moi du pain. 私にパンをください。（くれ？）

Donne-toi du pain. 君にパンを与えなさい。（この意味からして、めったに使わない）

Donne-lui du pain. 彼にパンをあげなさい。

moi、toi、lui の他に à Thomas（トマ君に）という言い方もありますね。

例：Donne du pain à Thomas.

今までの例文を何回か繰り返して、実際に**適切な状況を思い浮かべて**

言葉を言っ

てみてください。そし

てどうぞ、遊びとして知り合いの名前でも使

って、**楽しみながら**その簡単な表現を我が物にしてください。

父子の会話の設定で

最後に、お父さんが息子に言いそうなセリフをご紹介します。



Donne-moi la télécommande. (リモコンをよこしてくれ。)

そして、なしのつぶてなのでもう一度こう言います。

Donne la moi, s'il te plaît.

声に出して言うこと

例文も覚え

られましたか。どうぞ

、「誰に」と「何を」をお好きな言葉と入れ

替えて**声を出して**

言ってみてください。(頭で考えるだけでは口が動かないので体が覚えられないですね)

私事で恐縮ですが、こういう習い方をして日本語を覚えたのでお勧めです。基礎をしっかりと、口で必ず発音して音を楽しんで、好きな言葉も混ぜて身に着ける方法です。

それでは、お互いに言語学習を頑張りましょう！

執筆 Matthieu

上記の日本語はMatthieu先生が書いたものに一部修正を加えたものです。
日本語が堪能なMatthieu先生は、レッスンでも日本語可能です。ぜひ一度お試しください。（スタッフ）

オンラインフランス語学校
ENSEMBLE EN FRANÇAIS
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。
いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

